

越後ゴルフ倶楽部ハンディキャップ規定

1. はじめに

当倶楽部は、技能の異なるゴルファー間の、ハンディキャップを適正にするために、越後ゴルフ倶楽部のハンディキャップを掲示し、倶楽部競技については、越後ゴルフ倶楽部のハンディキャップを採用する。また（財）日本ゴルフ協会（以下 JGA という）が制定する「WHS(ワールドハンディキャップシステム)規定」による J-SYS（ジェーシス）のハンディキャップも併用して発行する。倶楽部会員は、ラウンド終了後、同伴競技者のアテストを受け、自己のスコアカードを提出しなければならない。

2. 目的

- 1) ゴルファー各人に対して、倶楽部競技の参加資格から、公式競技への参加資格まで、その技能に応じて公正均衡のとれたハンディキャップを与える事。
- 2) そのプレーヤーの潜在技能、及び最近のプレーの成績の傾向を反映させ、自動的にハンディキャップの修正、調整をとる事。

3. ハンディキャップの改定

ハンディキャップの査定は、毎月 1 回行う。

4. ハンディキャップの計算

- 1) プレーヤーにより、ストローク・コントロールされたグロス・スコアと、コースレイトの差（ハンディキャップ・デファレンシャル）で算出する。算出に当たり、下記の使用ティーイングエリアを参考にして、コースレイトによりデファレンシャルを計算する。

越後ゴルフ倶楽部のコースレーティング（2023 年 9 月更新）

	ブラック	ブルー	ホワイト	シルバー	レッド	ピンク
	倶楽部選手権	理事長杯（男性） シニア選手権 月例（A男性）	月例（B男性） シニア杯 （54～69歳男性）	グランドシニア 選手権 月例（A女性） シニア杯 （70歳以上男性）	月例（B女性） シニア杯 （54～69歳女性）	シニア杯 （70歳以上女性）
1H	398	374	341	305	262	256
2H	371	347	327	288	288	258
3H	578	558	541	467	467	427
4H	218	122	120	120	120	120
5H	578	552	528	506	471	365
6H	409	391	365	340	281	259
7H	405	396	385	337	263	224
8H	234	201	181	163	163	47
9H	436	408	367	309	309	247
OUT	3,627	3,349	3,155	2,835	2,624	2,203
10H	505	487	463	426	402	342
11H	458	421	396	351	296	296
12H	211	190	164	120	120	120
13H	556	531	512	425	425	380
14H	433	410	384	348	297	237
15H	351	330	316	298	248	248
16H	469	450	424	390	315	315
17H	187	169	145	114	114	114
18H	413	400	383	316	280	224
IN	3,583	3,388	3,187	2,788	2,497	2,276
TOTAL	7,210	6,737	6,342	5,623	5,121	4,479
男性	74.3	72.0	70.3	66.5	63.9	61.9
女性	81.3	78.6	76.5	71.8	68.7	66.2

5. スコアカードの枚数

- 1) 最近のスコアカード10枚中のベストカード5枚を用いる。最近のスコアカードとは、原則として2年以内のカードとする。
- 2) 10ラウンドに満たない場合の、ハンディキャップ算定に採用するベストカードの枚数は、下記の表の通りとする。

カード提出枚数	採用カード枚数	JGA 査定	越後ゴルフ査定
3～4枚	越後査定のみ3枚	Hdcp 査定無し	他ゴルフ証明者のみ
5～9枚	4枚	暫定 JGA.Hdcp	正規 越後.Hdcp
10枚	5枚	正規 JGA.Hdcp	正規 越後.Hdcp

- 3) ハンディキャップ査定を行うのに、必要とするラウンドカード枚数は5枚とする。
ただし、他クラブのハンディキャップ証明書を取得している場合は、本人の申請により3枚で越後ゴルフ倶楽部ハンディキャップを取得できる。

6. ハンディキャップの取り消し

- 1) クラブハンディキャップについては、ハンディキャップカードの提出が3年間で5枚以上無い場合は、ハンディの取り消しを行う。
- 2) 日本ゴルフ協会ハンディキャップ (J-SYS) については、ハンディキャップカードの提出が2年間で5枚以上ない場合は、ハンディキャップの取り消しを行う。

7. ハンディキャップ委員会の権限

- 1) 査定したハンディキャップが、本人の技能から見て、明らかに妥当でない場合は、ハンディキャップを調整する。
- 2) ハンディキャップ委員会は、プレーヤーがスコアカードの提出をしない場合、もしくは、ハンディキャップ方式の、精神を守らなかった時は、その裁量によってハンディキャップを増減する事が出来る。協力的でない場合や不正のあった場合は、ハンディキャップ取り消しの権限も有する。
- 3) 技術技能の進歩が顕著と認められた場合は、または年齢、病気等により本人より申し出があった場合には、委員会の権限によって、特別再審査を行うことが出来る。
- 4) 疑義のある場合は、ハンディキャップ委員会の協議に基づき、委員会が裁定する。

下記の申請書をマスター室に用意しております。

ハンディキャップ特別変更申請書

ハンディキャップ委員長殿

年 月 日

会員名 _____

生年月日 _____

私は、下記の理由に為、最近のスコアカードを 枚添付しますので、ハンディキャップの再審査をお願いします。
現在保持するハンディキャップ < >
変更を希望するハンディキャップ < >
理由

特別申請書

ハンディキャップ委員長殿

年 月 日

会員名 _____

生年月日 _____

私は、

_____のハンディキャップ証明書を
添付しますので、ハンディキャップの審査をお願いします。

現在保持するハンディキャップ < >

越後ゴルフ倶楽部
競技委員会